

京教の実地教育

京都教育大学には教員に必要な知識や経験を積むことができる最適な環境があります。

3回生前期で行う教育実習では、6つの附属学校園から、自分の希望する校種の附属学校園に配属されます。そこで、自分が立てた授業計画をもとに担当教員の指導を受け、子どもたちを前にして授業を行います。また、3回生で教育実習に行った校種だけでなく、4回生になって2週間実習に行くことで、さらに幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校など他校種の免許をとることができます。今後、義務教育学校が増えていくことになると考えられていますが、在学中に小学校、中学校の両免許が取得可能であることも、京都教育大学の大きな強みです。

学習環境が整った附属学校園での教育実習は京都教育大学の魅力の一つですが、さらに本学では、京都府・京都市の協力を得て公立学校でのインターンシップを実施しています。この授業では、学校現場での演習を通して実践的指導力を身につけるとともに、特色ある教育実践を行っている公立学校の現状を学ぶことを目的としています。約半年間、学校現場に入ることで教員の仕事の様々な面を学び、指導者の視点で子どもたちと関わることで、子どもたちの成長も感じ取ることができます。



実地教育とは? 実際に学校に行って、幼児、児童、生徒やそこで働く教職員、保護者や地域の人々と接する中で、学校教育についての理解を目指す授業科目のことです。本学では、大学の4年間で段階的、系統的に教育現場で学べるよう、さまざまな「実地教育科目」が設定されています。



実習生のとある1日 教育実習では、こんな一日を過ごしています。

登校	登校後、「ランニング部」の練習に参加しました。	4時間目(国語)	実際に教壇に立っての授業です。 直前まで練り直した指導案のおかげもあって、時間配分は成功!ただ、子どもたちの興味を引くにはどうすれば良いかなど、次への課題も見つかった授業でした。
学級朝礼	係・委員会からの連絡を聞いたり、宿題のノート集めを行いました。 ノートを出せていない子にはきちっと指導します。	昼休み	2班のみんなとお昼を食べました。仲がとても良いメンバーです。
1時間目(算数)	授業観察※ 子どもたちを授業に集中させるために、ペア活動を取り入れるなどの工夫がありました。	5時間目(社会)	授業観察※ 単に暗記するだけでなく、「調べ学習」に取り組み、自分で調べて覚える力が身につくように進められていました。
2時間目(学年体育)	授業観察※ 運動会の練習。大きな怪我をしないようにしっかりと目を配りました。	学級終礼	学級委員会の様子を見学。
～中間休み～		放課後	掃除を手伝った後、子どもたちとサッカーや鉄棒をして遊びました。
3時間目(英語)	授業観察※ 発音練習など、実際に声に出してみることを大切にしています。	下校	子どもたちを見送った後は、実習日誌を書いて、先生と1日の振り返りをしました。模擬授業などを行う時もあります。

※授業観察:先生の授業を観察して、授業記録を取ります。先生の発問に対して子どもがどんな反応をしているのかを見るのがポイントです。

1回生

公立学校等訪問演習

教育に対する基礎的な認識の深まりと教職への意欲の向上
京都府市の幼・小・中・高・特別支援学校等の教育機関を訪問し、「教える側」の視点で教師の仕事や施設を理解し、「教職」への心構えを持つことを目指します。



3回生

基本的な教育実践力の習得



教育実習【主免実習】*

これまで学んできた教育理論や教科に関する専門知識と、実地教育科目で得た経験的な知識を総合し、教師として必要な基礎的な指導力を身につけることを目指し、附属学校園で4週間実施します。教員免許状を取得し大学を卒業するためには、必ず履修しなければなりません。
※発達障害教育専攻は、3回生前期に4週間の基礎実習と3回生後期に3週間の障害児教育実習があります。

公立学校インターンシップ(a) 教育課題研究実地演習

京都府教育委員会との連携のもと、主免実習を終えた者で教員就職の意志が強い者を対象に研究課題を設定し、京都府内の小・中・高・特別支援学校で実地演習と振り返りを行います。

公立学校インターンシップ(b) 学校インターンシップ研修

京都市教育委員会との連携のもと、主免実習を終えた者で教員就職の意志が強い者を対象に、京都市立学校において、教科等の学習指導・生活指導等の実際、教員の職務や学校教育活動の運営について研修を行います。

介護等体験

小学校・中学校の教員免許取得のために必修で、附属特別支援学校(2日間)および社会福祉施設等(5日間)で実施します。

4回生

教育実践力の強化(異なる校種の理解)

教育実習【副免実習】

主免実習を行った校種とは異なる校種の附属学校で2週間の実習を行います。

公立学校等教育実習 【オプション実習】

主免実習を終えた者で教員就職の意志が強い者を対象に、母校・協力校の協力を得て行う実習です。



2回生

附属学校参加実習

多様な子どもの理解とコミュニケーション能力の向上
教育実習の準備学習として、附属学校園で行います。実際に学校教育の場に入り、自らが学校の教育・学習活動を体験することで、子どもへの理解を深め、教育実習に備えます。

京教の実地教育

求められているのは、実践的な指導力。実習プログラムを経験した先輩に聞いてみました!

Q&A

附属学校参加実習



実習先: 附属桃山小学校
教育学専攻 3回生 | 富永 彩華さん

参加した行事で特に印象に残った出来事と、その理由を教えてください

児童が主体的に活動に参加していたことに非常に驚きました。私自身が小学生の時には先生の指示に従うだけだったからです。特に委員会活動では、先生方は児童の話し合いの方向性がまともにならなかった場合のみ助言され、それ以外は特に声掛けをされませんでした。その姿を見て、児童に助言をしすぎないことが重要であると学びました。

教育実習に向けて感じたこと、自分への課題、心境の変化、抱負などはありますか?

今回の実習を通して、私は、児童と関わりたいという気持ちが強く、児童が困っていると声をかけてしまうことが多いということに気づき、児童との関わり方が課題であると感じました。また、授業をするにあたり、児童理解が最も重要であると感じたため、教育実習では児童の様子をしっかり観察して授業を行いたいと思います。



運動会で使用したプログラムですが、子どもたちが主体的に会を作り上げていたことが現在の学習指導要領に基づいたものであったので強く印象に残っています。

教育実習【副免実習】



実習先: 附属京都小中学校
音楽領域専攻 令和6年3月卒業 | 植道 菜さん

副免実習で印象に残った出来事と、その理由を教えてください

副免実習で一番思い出に残ったことは、何と言っても《合唱コンクール》です。どのクラスも良いハーモニーを響かせようと、授業外の朝や放課後に練習を行っていました。「先生! どうやったらもっときれいな声で歌えるの?」と聞きに来る生徒がたくさん。私もその思いに必死にこたえようと全力で向き合いました。本番のホールでの生徒たちの歌声には感動でした。

副免実習を終えて自分への課題や心境の変化、抱負などはありますか?

自分自身は小学校主免ですが、児童が今後中学校に入ってどのように成長していくのかという姿を見ることができたことは、とても大きな学びであったと思います。近年では、子どもの発達段階を考慮した小中一貫教育も推進されています。子どもの成長の見通しをもった教育ができるように、今後も他校種の視点を取り入れて学んでいきたいです。



配属された中学生クラスの子たちが贈ってくれたメッセージカードには感謝の言葉と同時に、自分の指導が伝わっていることも書かれていて、とても嬉しかったですね。

実習を通して自分自身を知り、目指す教員像への道筋が明確になりました。

実習先: 附属京都小中学校 | 教育学専攻 4回生 | 丹生 千絵さん



【主免実習】 教育実習



実習先: 大山崎町公立小学校
社会領域専攻 4回生 | 中馬 優生さん

公立学校インターンシップ(a)に参加した目的や理由を教えてください

教育実習でしか学校現場を見ていなかったため、もっと学校現場を経験したいと思ったからです。教育実習でしか学校現場を経験していないのは自分が教員になった際に不安になるのではないかと、もっと現場を知るべきではないかと思ったので参加しました。様々な先生方の授業を観察させていただくことはとても良い学びになり、自分の力となります。

参加して学んだことや知ったこと、良かったことを教えてください

教育実習では授業をメインに学びを深めていましたが、公立学校インターンシップ(a)では、職員会議や放課後の業務、どのように授業の準備がされているのかなど、児童からは見えない部分を深く知ることができました。この演習を通して、子どもたちにとって楽しい学校を作ることができる先生になりたいという思いが一層強くなりました。



常に持ち歩き様々なことをメモしていたファイルと、生徒が感謝の気持ちを込めて贈ってくれた小物はとても嬉しくて、先生になりたいという気持ちがより強くなりました。

公立学校インターンシップ(a)
教育課題研究実地演習

Question.01

教育実習で印象に残った出来事と、その理由を教えてください

道徳の授業をした際の、児童の姿が印象に残っています。自分自身を見つめ直すことのできる授業を目指して、何度も修正し、悩みに悩んで作り上げた授業でした。

当日、児童が発問に心を揺さぶられ、一生懸命考えている姿や、自分なりの考えがまとまったときの笑顔を見て、授業が形になったときの達成感と喜び、楽しさを実感しました。

Question.03

教育実習で学んだことや、知ったことはありますか?

教育実習を通して、児童理解の重要性を学びました。授業以外の時間で児童と関わり、一人ひとりを知ることが、より良い授業の実現につながっていくことを学びました。

また、学級内のどの児童も先生と関わりたいと思っていることを知りました。児童の個性や背景を先生が理解することで、児童たちは安心して学校生活を送ることができると感じました。



実習時の
思い出グッズ

Question.02

教師の立場で学校現場に立ちどのように感じましたか?

周りの先生方と協力することの大切さを実感しました。担任の先生をはじめ、たくさんの先生方が私たちの指導に尽力してくださいました。

1人で約40人の児童と関わることは難しく、またより良い授業を行うためにも、周りの先生方の力が必要だと感じました。児童のために、学校全体が一体となって取り組むことの重要性を学びました。

Question.04

「教師になる」という夢の実現に向けて!

教育実習を通して、自分の強みや課題に気づき、目指す教員像への道筋が明確になりました。また、実際に児童と関わる中で、児童の行動や発言から学ぶことも多く、自分自身も成長できる貴重な経験ができました。

教育実習での学びを活かして、これからも日々の勉強や様々な経験を大切にし、児童の良さを見つけ、伸ばすことができる先生を目指します。

実習最後の日、担当した学級の子どもたちがサプライズでお別れ会を開いてくれました。みんなが運動会に向けて練習していたダンスを踊ってくれたり、一人ひとりからのメッセージカードと一緒に撮った写真を贈ってくれたり、本当に嬉しくて涙々の最終日となりました。

実習先: 京都市公立小学校
英語領域専攻 4回生 | 林 英美里さん

公立学校インターンシップ(b)に参加した目的や理由を教えてください

主免実習が終わり、もっとたくさんの教育現場を経験したいと感じていました。そこで、教員の様々な職務を経験できるという点に魅力を感じ、公立学校インターンシップ(b)に参加しよう決めました。また、私は、京都市の小学校教員になることを目指しているため、公立学校の実地を知りたいと思ったからです。

参加して学んだことや知ったこと、良かったことを教えてください

研修では、様々な学年や学級と関わることでできたため、発達段階に応じた指導の重要性を実感することができました。授業補助や児童との関わりのほかにも、多くの研修会に参加させていただきました。現場で働く先生方の学び続ける姿を近くで見ることができたため、「小学校教員になりたい」という気持ちが強くなったとても有意義な研修でした。



色んなクラスと関わる中で子どもたちとの信頼関係をしっかりと築くことができ、そのような中でプレゼントしてくれた折り紙はとても思い出深いものです。

公立学校インターンシップ(b)
学校インターンシップ研修